

2014年4月23日

かわさき水ビジネスネットワーク 2014 年度第 1 回幹事会 出席者名簿

会 社 名	所 属・役 職	氏 名
川崎商工会議所	地域産業部長	増田 徹
	地域産業部国際課 係長	野口 浩史
J F Eエンジニアリング(株)	アクアソリューション本部 副本部長	蔭山 佳秀
	アクアソリューション本部 水処理プラント事業部 営業部 プラント営業室 副課長	佐藤 陽介
	アクアソリューション本部 海外事業部 営業部 課長代理	黒岩 綾子
	アクアソリューション本部 管理部 経営スタッフ	三垣 憲児
(株)東芝	コミュニティ・ソリューション社 水・環境システム海外営業部 海外営業第二担当グループ長	横山 詠一
	コミュニティ・ソリューション社 神奈川支店 関東水・環境システム営業第二部 神奈川第二担当	福井 法子
(株)みずほ銀行	川崎第二部 部長	浅田 晋
	川崎第二部 渉外課	古屋 堯大
(株)横浜銀行	営業統括部 公務金融渉外 部長	高野 堅
	営業統括部 グループ長	高須 英郎
	川崎支店 公務渉外 調査役	永盛 敦夫
川崎市	上下水道局経営管理部経営管理部長	村岡 眞紀

<事務局>

会 社 名	所 属・役 職	氏 名
川崎市	上下水道局経営管理部経営企画課担当課長	山梨 雅徳
	上下水道局経営管理部経営企画課担当係長	岡村 弘幸

※ 伊藤忠商事株式会社は所用により欠席

議題 1 前回幹事会（2013.11.21）以降の進捗報告について

1 ベトナム官民共同ニーズ調査について

(1) 初回の募集

- ・ 川崎市と交流関係のあるベトナム・ダナン市及びバリアブントウ省の水分野のニーズを把握するため、幹事会の決定を受けて 2013 年 12 月 5 日に参加者を募集
- ・ しかしながら、訪問時期について日程の合わない会員が多かったため、2014 年のGW前後に延期することを決定

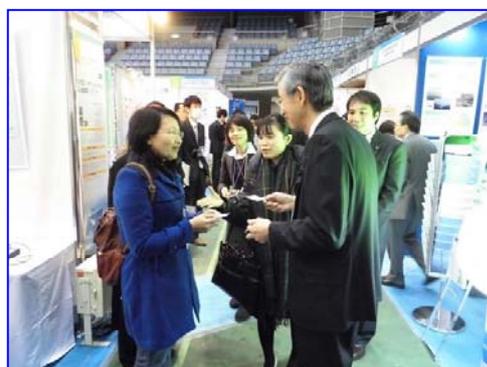
(2) ベトナム・バリアブントウ省セミナー

- ・ 訪問延期を受け、「川崎国際環境技術展 2014」を訪問予定であるバリアブントウ省商工局長一行をお招きし、同省における水分野の課題発表やかわBizネット会員の技術アピールを行う「かわBizネット・バリアブントウ省セミナー」を 2014 年 2 月 14 日に開催
- ・ バリアブントウ省側から 14 名、かわBizネットからは 9 会員 13 名が参加し、バリアブントウ省の概要説明の後、同省資源環境局長から現地での水資源や下水道の現状・課題について発表
- ・ 希望したかわBizネット会員がプレゼンテーションを実施、水産物加工、めっき加工等の工場排水に関する活発な質疑が交わされた。
- ・ 川崎国際環境技術展ではバリアブントウ省のブースが出展され、訪問団一行もかわBizネットのブースを訪問されるなど、川崎市との交流も実施

* 参考資料参照



バリアブントウ省資源環境局長の発表



バリアブントウ省一行が
かわBizネットブースを訪問

2 川崎国際環境技術展 2014 について

(1) ブース出展

- ① 2014年2月14日(金)
ブース来場者 国内企業・団体：約130名、
海外：約40名
- ② 2014年2月15日(土)
大雪のため開催中止



(2) かわさき水ビジネスネットワーク紹介パンフレットの作成

- ・ 2014年1月7日 寄稿希望会員を募集
- ・ 日本語版16会員、英語版12会員が寄稿
- ・ 川崎国際環境技術展2014で配付開始 (完成版は別添)



(3) ブース壁面写真の掲示

- ・ 2014年1月7日 希望会員を募集
- ・ 4会員から写真の提供を受け、ブース壁面写真として使用



(4) 会員企業パンフレットの配付

- ・ 2014年1月7日 希望会員を募集
- ・ 9会員がパンフレットを提供、ブースで配付



(5) バリアブントウ省セミナーの開催(前掲)

(6) 産業技術総合研究所セミナーの開催

- ・ 2013年10月からかわBizネットとの連携の意向が寄せられていた(独)産業技術総合研究所をお招きし、水分野の取組を紹介するセミナーを開催
- ・ 田尾博明 環境管理技術研究部門・研究部門長による講演「水処理設備の運転管理と再生水の安全性評価技術 — 産総研の水プロジェクトの御紹介 —」を実施、5会員6名が参加



3 JICA「中小企業海外展開支援事業」へのサポート

- ・ JICA横浜、川崎市、川崎市産業振興財団主催の「中小企業海外展開支援セミナー@川崎」について、メーリングリストにより会員向けに案内（2014年2月17日開催）
- ・ 今年度のJICAによる募集予定は次のとおり（セミナーでの説明内容等から抜粋）

	案件化調査	普及・実証事業
2014年03月		H25年度補正 公示（3/24）
04月		
05月	H26年度第1回 公示	締切（5/7）
06月	締切	仮採択通知（6月末）
07月	仮採択通知	
08月		
09月		H26年度 公示
10月		締切
11月	H26年度第2回 公示	
12月	締切	仮採択通知
2015年01月	仮採択通知	

- ・ セミナーに参加していたかわBizネット会員との間で、応募に向けたヒアリング・意見交換を実施

4 インドネシア水道関連PPP事業情報交換会の開催について

- ・ 今年7月からインドネシアにJICA長期専門家として派遣される（公社）国際厚生事業団の菅原水道主幹をお招きし、インドネシアの水道分野のPPP事業に関する情報交換会を設定
- ・ 2014年4月22日15時～ 川崎産業振興会館11階第4会議室にて開催
- ・ 8会員、JICA、オブザーバー等14名が参加、インドネシアの水道の概要、長期専門家としてのミッション、PPP事業に関する情報交換等を実施
- ・ 派遣後についても、かわBizネットを通じた情報交換を予定

5 その他

(1) 瀋陽市からのニーズ提供について

- ・ 前回幹事会で議題に挙げた瀋陽市における水道分野のニーズの情報提供については、その後具体的な背景事情を確認している段階で、先方の希望により保留となっている。

(2) (独) 産業技術総合研究所による市内企業訪問について

- ・ 同研究所から市内中小企業の訪問について意向があり、セミナー開催後も日程調整を図ったが双方の日程が合わず、2014年度に再調整を図る予定

議題2 2014年度の活動について

1 ベトナム・官民共同ニーズ調査について

- ・ 延期していたベトナム・官民共同ニーズ調査を2014年5月19日～23日の日程で実施することで会員への募集を開始（2014年4月7日）
- ・ 前回の募集時にダナンよりもバリアブントウを希望する会員が多かったこと、訪問日程がタイトであったことを考慮し、バリアブントウ省を中心に以下日程を作成

日付	時間	スケジュール	訪問先(予定)
5月19日 (月)	15:00	ハノイ ノイバイ空港集合 (ベトナム航空311便での到着時間を 予定) JICAベトナム事務所訪問 夕食 【ハノイ泊】	・ JICAベトナム事務所<概要説明>
5月20日 (火)	AM PM	関係政府機関訪問 昼食 ノイバイ空港発 ホーチミン タンソンニャット空港着 ブントウへ(バス) ブントウ市 着 【ブントウ市泊】	・ ベトナム国建設省<下水>
5月21日 (水)	AM PM 18:30	バリアブントウ省人民委員会表敬訪問 参加企業からのプレゼンテーション 昼食 バリアブントウ省水関連部局 訪問 関連施設視察 夕食 【ブントウ市泊】	・ 企画・投資局<都市計画> ・ バリアブントウ水道会社<水道> ・ バリアブントウ下水道運営所管会社 ・ 農村給水・衛生センター<農村部> ・ 工業団地管理委員会又は環境規制 部局<工業団地廃水>
5月22日 (木)	AM PM 18:00	バリアブントウ省水関係部局 訪問 昼食 工業団地・農村部視察 地元企業等との交流会(夕食) 【ブントウ市泊】	
5月23日 (金)	AM PM 16:00頃	ホーチミンへ移動(バス) 昼食@ホーチミン市 かわビジネスネット会員企業又は JICA南部連絡所訪問 ホーチミンにて解散	・ かわビジネスネット会員支店・現地法人 又はJICA南部連絡所<バリアブントウ省概況>

- ・ 本日現在会員募集中（2014年4月25日締切）
- ・ ニーズ調査の結果を基に、会員の水ビジネス実現につながるよう、早々にバリアブントウ省側へ案件の提案を行い、JICA等関係省庁の資金を活用した調査案件の形成に向けて取り組んでいく予定
- ・ 今回の関係構築を契機に、2015年2月開催の川崎国際環境技術展2015での交流も検討

2 J I C A 中小企業海外展開支援事業について

- ・ 前掲のとおり今年度は J I C A から案件化調査 2 回、普及・実証事業 2 回（H 2 5 年度補正を含む。）が公示される予定
- ・ かわBizネットとして、会員の中で応募の意向がある中小企業に対し、事前の情報交換、J I C A との事前面談等で協力する予定
- ・ 川崎市としても、事業運営の技術・ノウハウを活かした調査同行、研修受入れ等により企画内容の作成に協力し、採択後は会員と一緒に当該協力内容を実施していく予定

3 案件形成に向けた実施可能性調査への取組について

- ・ 前記 1・2 でも掲げたように、2014 年度はこれまでのかわBizネットの活動で把握したニーズを基に、水ビジネスの案件形成に向けた事業実施可能性調査への応募・採択を目標に取組を進めていく。
- ・ 前記 1・2 以外でも、クィーンズランド州等において J I C A 以外の関係省庁のメニューの活用も念頭に置きながら、かわBizネット会員の案件形成を図っていく。

4 会員への情報サービス提供について

- ・ かわBizネットの認知度向上に伴い、2013 年度も様々な団体・企業から連携の打診があり、会員の案件形成やネットワークなどの効果が生まれたことから、2014 年度についてもそうした打診があり次第、適宜メーリングリストでの情報提供や情報交換会の設定等を実施していく。

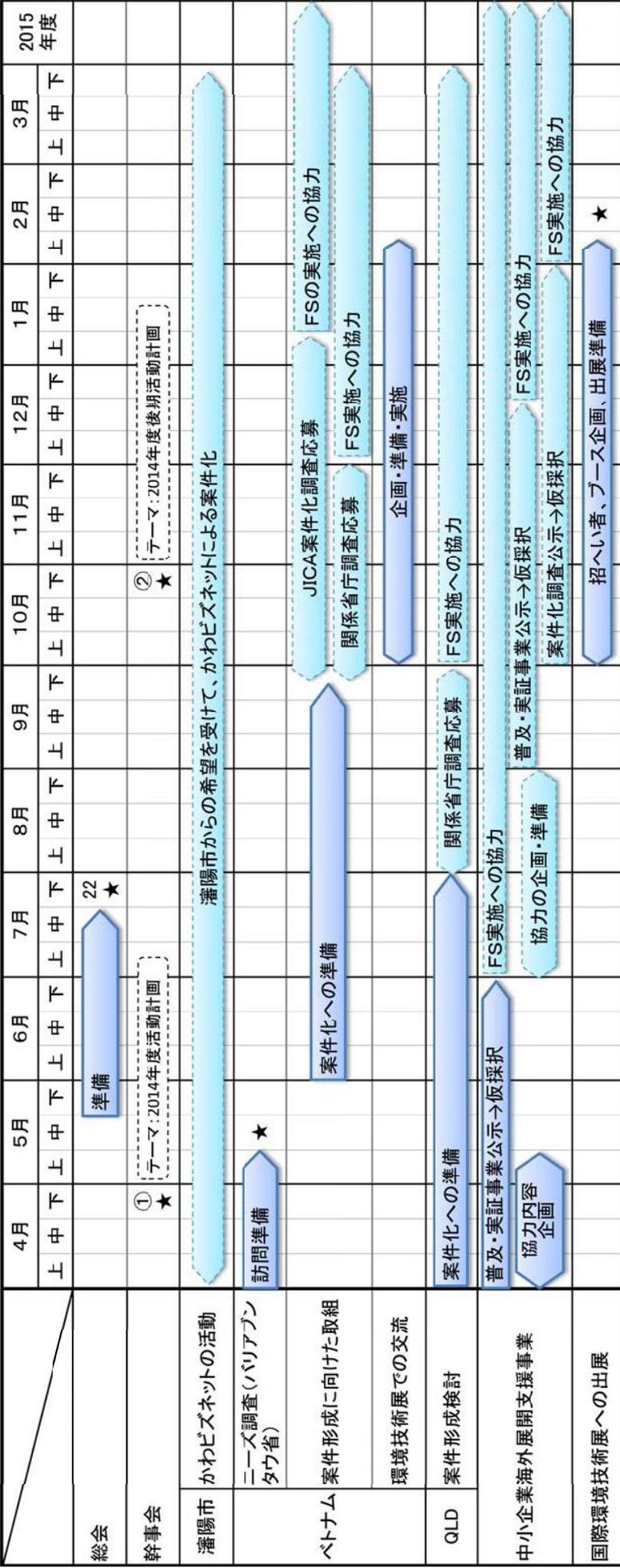
<2013 年度の例>

- ✓ 瀋陽日中環境交流会の開催案内（在瀋陽日本国総領事館）
- ✓ アジア開発銀行ビジネス・オポチュニティ・セミナーの開催（国土交通省）
- ✓ クィーンズランド州での分散型下水処理について（積水ハウス株式会社）
- ✓ 産業技術総合研究所セミナーの開催（(独) 産業技術総合研究所） 等
- ・ 川崎国際環境技術展 2015 に参加し、国内外の来訪者に対しかわBizネットの活動を発信していく。



2014年度 かわさき水ビジネスネットワーク活動スケジュール（案）

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		2015年度
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
総会																									
幹事会																									
瀋陽市																									
ベトナム																									
QLD																									
中小企業海外展開支援事業																									
国際環境技術展への出展																									



議題3 「かわさき水ビジネスネットワーク 2014 年度総会」の開催について

1 総会開催案

(1) 開催日時

総 会：2014年7月22日（火） 15：30～17：00
意見交換会： 同 17：15～18：30

(2) 開催場所

川崎商工会議所（川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル）
総 会：2階会議室4・5・6
意見交換会：2階会議室1・2・3

(3) 出席者

- ・ 小泉会長（首都大学東京 都市環境学部 特任教授）
- ・ 福田特別顧問（川崎市長）、山田特別顧問（川崎商工会議所会頭）
- ・ かわBizネット会員 52会員 ・ 協力団体 12団体
- ・ オブザーバー ・ 報道各社

(4) 進行（例）

- ・ 開会
- ・ 会長等挨拶
- ・ かわBizネット活動報告、今後の活動予定（事務局）
- ・ 会員プレゼン①（かわBizネットの活用事例）
- ・ 会員プレゼン②（水ビジネスの実例又はかわBizネットの活用事例）
- ・ 閉会挨拶 総会終了
- ・ 意見交換会 開始（会費制）
- ・ 意見交換会 終了

(5) 今後の予定

- ・ 4月下旬 幹事会の結果を受けて会員に総会日程の事前周知を実施
 - ・ 6月上旬 総会次第（詳細）を書面にて幹事に確認
確認後、会員あてに正式な案内文を送付
 - ・ 7月上～中旬 総会進行（詳細）、総会配付資料を幹事に書面で確認
- ※ 総会準備作業は、かわBizネット事務局業務の委託業者が実施（現時点では準備中）



ホームエレクトロニクス産業貿易情報ブントウ - ブントウ

日本で投資促進及び環境技術展出席



川崎市商工会議所とバリア・ブントウ省の訪問団

2014年2月に開催出席について川崎市政権に招待を頂き、バリア・ブントウ省人民委員会に許可されました。県の環境都市工事企業、関係名局のリーダーと一緒に商工局が団長であるバリア・ブントウ省の団は日本で投資促進と兼ねて2014年川崎国際環境技術展に出席して来た。

日本川崎市で開催された"2014年川崎国際環境技術展"は環境分野の最良の技術移転して、紹介します。

今度の環境展がたくさん出席対象を集まりました。(70スタンド以上)、環境関係会社の以外でデンマーク、中国、タイ、ラオス、

シンガポール、ベトナムなどから来る企業、都市政権代表、工業組織もあります。

環境展に出席するするバリア・ブントウ省のことは日本に県の画像を広告するのにとても良いチャンスであり、特に川崎市の国民と企業です。

同時に、技術展で出品して、紹介される現代の一番高度な環境技術応用を見聞するチャンスがある県の環境都市発展企業に促進します。

(裏面に続く)



環境技術展でバリア・ブントウ省を紹介して、演説する

技術展活動内容の中で、バリア・ブントウ省の団が県の潜在、強みについて演説があって、水処理用ろ過材の専門メーカーに水処理、水供給状況、水源を紹介しました。

さらに、県のミッションは担当するCoprona 会社によって住日本のバリア・ブントウ省代表事務所を紹介しました。

技術展で活動内容の以外に県のミッションは 医療都市モデル発展、工業団地に投資して接するのに威信があって、大きなグループや (METI) 商工会議所経済部など日本の機能器官とともに投資促進活動を展開するのに日本コンサルティング会社と一緒に強調しました。

訪問会によって、双方が局活動状況について情報交換しました。県の団はバリア・ブントウ省で交流して、投資チャンスを探して、研究して、投資して来る日本投資家をいつも歓迎したくて、是非良い条件を揃えたいです。

© ホームエレクトロニクス産業貿易情報ブントウ - ブントウ
住所:08チャンフンダオ通り - ワード1 - ブントウ市
電話番号:064 3542677 ファックス番号: 064 3856344